

4 年

○国語表現法（担当教員：鍵本有理）

課題：熊本市長のツイッター「コロナの***～！」が有名になりました。皆さんも、今回のコロナウィルス緊急事態について考えたことを400～800字程度の文書にまとめてみてください。（形式は問いません。エッセイ・論述・ツイッター方式等々。手書き・パソコン使用、どちらも可）

提出方法：A4用紙に横書きで、1行目に学科・（新年度の）番号・名前を書き、1行空けてタイトル（皆に読んでもらいやすいよう、工夫してつけてください）、さらに1行空けて本文を記載。（2枚にわたった場合は2枚目にも学科・番号・名前を記入）

その他注意事項：解説は初回の講義で行います。今回は提出点のみとしますので、あまり気負わず「思いっきり」自分の気持ちを書き出してください。ただし、他人も読むものですので、その点だけは気をつけるように。

○応用物理Ⅱ（担当教員：稲田直久）

課題：3年次の授業中にとったノートを参照しながら、教科書「ビジュアルアプローチ力学」p.82～p.95（エネルギーに関する箇所は除く）をもう一度よく読み返し、内容を理解しなおすこと（一部のクラスではまだ減衰振動の具体的な扱いを行っていないので、教科書を読んで理解してみてください）。また、理解を深めるために該当箇所の例題に取り組むことを強く推奨します。さらに、予習として、「ビジュアルアプローチ力学」p.96～100（「D」の手前まで）をよく読み、「強制振動」について自分なりにまとめておくこと。ほぼ全てのクラスにおいて予習となる内容であるため、「自分なりに理解したこと」で構いませんが、レポート用紙2～3枚程度にまとめ、第1回目の授業時に提出すること。ただし、レポート用紙が自宅にない場合は、代替の用紙（ルーズリーフ等）の使用を認めます。

提出方法：第1回目の授業時に提出。

その他注意事項：

○熱工学Ⅰ（担当教員：矢尾匡永）

課題：教科書 第1章および第2章を読み、章末問題を解いてみることに。

提出方法：解答だけでなく、計算過程を描いたレポートを作成すること。

その他注意事項：自分の力を測ることが目的であるので、全てを解答する必要はない。できるだけ、やってみてください。

○数値計算法（担当教員：平俊男）

課題：教科書 1 章「方程式」の二分法，ニュートン法を読み，解法の手順を理解しておくこと。

提出方法：対面授業開始後に指示します。

その他注意事項：プログラムはまだ組めなくてかまいませんが，読めるようにはなっておいてください。また簡単な問題については，電卓を使って解を求められるようになっておくこと。

○材料力学Ⅱ（担当教員：平俊男）

課題：3 年次「材料力学Ⅰ」で習った，はりに作用するせん断力，曲げモーメントを復習しておくこと。

提出方法：対面授業開始後に指示します。

その他注意事項：